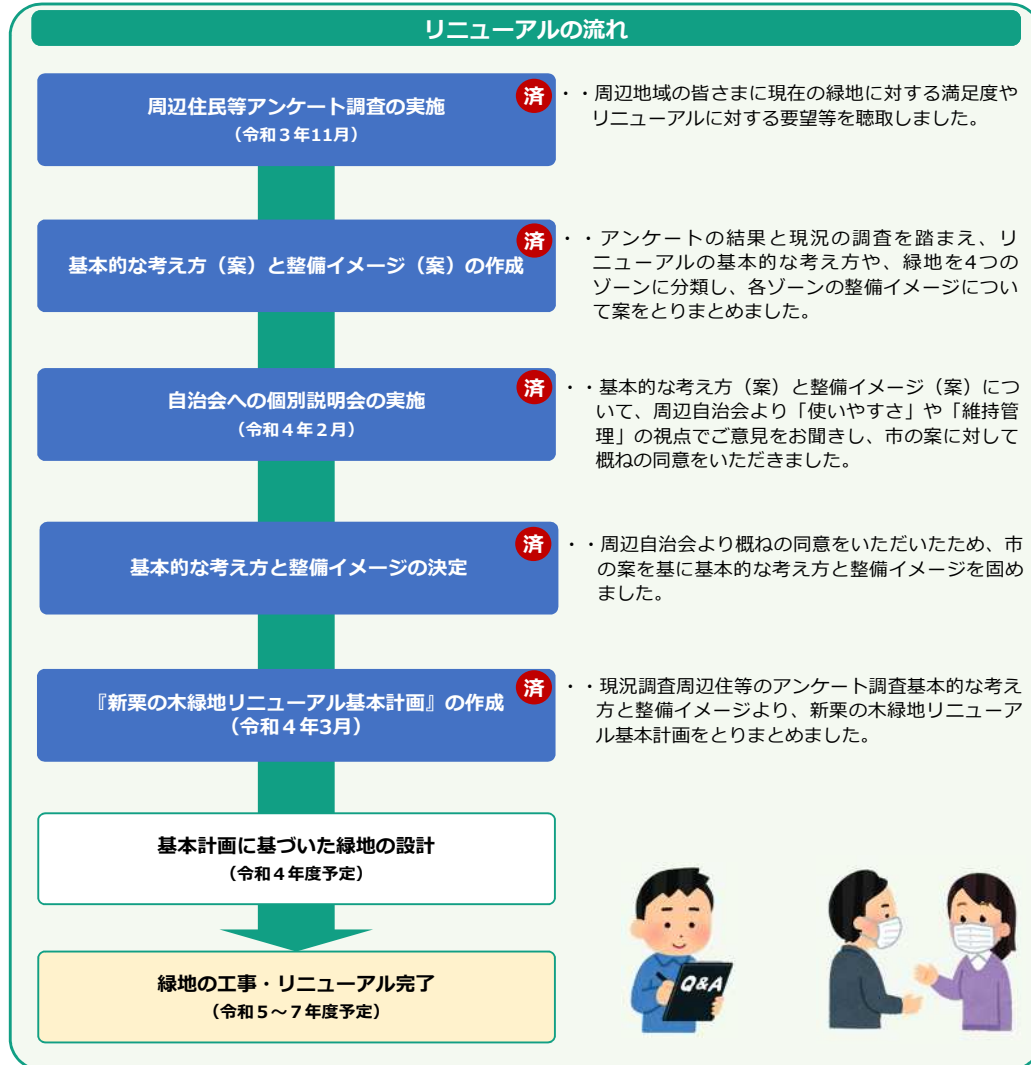




Q リニューアルは、いつ完成するの？

A **令和7年度の完成**を目標に取り組んでいきます。令和3年度は地域の皆さまの意見を取り入れながら、リニューアルの基本計画を作成しました。



今回は、新栗の木緑地リニューアルの基本的な考え方についてお知らせしました。今後は、基本計画をもとに実際に工事ができるように設計図面の作成をしていきます。

Q どんな緑地を目指すの？

A 現在の緑地の課題を改善して、**みんなが憩える明るい緑地**にします。

現状の課題

歩きやすさ、休憩しやすさ、樹木・植栽管理に対して、不満を感じる人がいます。
(アンケート結果より)



基本的な考え方

<コンセプト>

みんなが憩える明るい緑地

“緑地機能”と“レクリエーション機能”の充実を図りつつ、協働による維持管理がしやすい環境を整えながら、**地域住民の憩いの場**にリニューアルします。

<整備方針>

- みんなが緑に親しめる空間の整備**
キーワード：歩きやすい遊歩道、広いスペース、親子向けの環境 など
- 誰もが利用しやすく憩える空間の整備**
キーワード：休憩しやすい環境、バリアフリー、水辺を感じる空間 など
- 官民協働で維持管理がしやすい明るい空間の整備**
キーワード：官民協働(除草・清掃、四季を感じる樹木の育成等)、老木の伐採、外灯の明るさ など

緑地の特徴や地域のニーズを踏まえ4つのゾーンを設定します

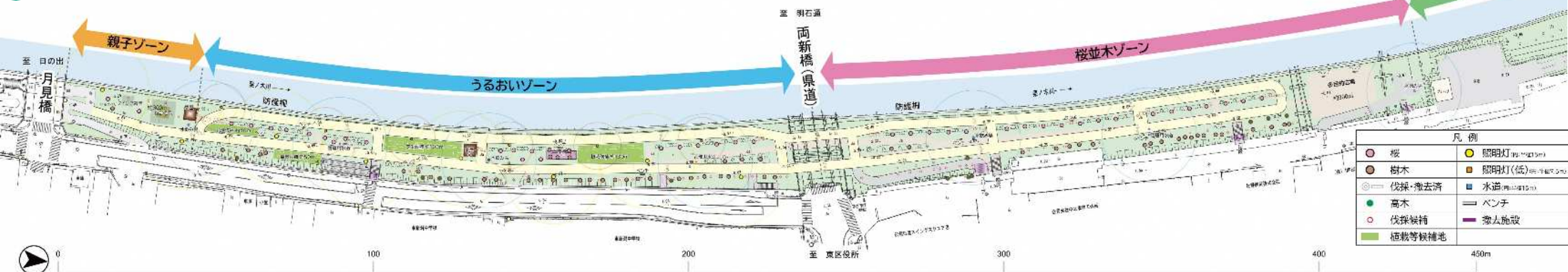
- うるおいゾーン
- 桜並木ゾーン
- 親子ゾーン
- 緑地保全ゾーン

新しい緑地がどのように変わるのか、整備イメージを紹介します！



Q どこが・どんなイメージになるの？

A 現地の利用ニーズや場所別の特徴を活かすため、4つのゾーンに分類しました。各ゾーンの整備イメージは以下のとおりです。



	親子ゾーン	うるおいゾーン	桜並木ゾーン	緑地保全ゾーン
ゾーンの考え方	<ul style="list-style-type: none"> ●子育て世代から「子どもを連れて遊び」に対するニーズが多い。 ●月見橋からの見通しが良く、周辺住宅地から最もアクセスしやすい場所。 <p>幼児を連れて親子で一緒に遊べるエリア</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●全世代から「散歩・散策」へのニーズが多く、毎日の通学・通勤のルートとしても利用されている。 ●「四季」や「水辺空間」を感じられる公園として、普段使いしやすい場所。 <p>四季と水辺を感じながら散歩や通学ができるエリア</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●川沿いに形成された「桜並木」には地域の愛着があり、来訪目的として「桜の花見」が多い。 ●「体力・健康づくり」や「地域の交流イベント」へのニーズに対応できる、未利用の広場がある。 <p>春は桜並木に親しめるエリア</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●多くの樹木が繁茂し、様々な生物が生息している。 ●周辺が工場地帯で園路が行き止まりになっている。 <p>生物が生息・生育する緑地として樹木を保全するエリア</p>
主な整備	<ul style="list-style-type: none"> ・緑の最適化 ・水飲み・手洗い場の改良 ・ベンチの更新 等 ・幼児用遊具の設置 ・東屋の新設 	<ul style="list-style-type: none"> ・緑の最適化 ・照明灯の更新・増設 ・東屋の新設 ・水飲み・手洗い場の改良 等 ・遊歩道の拡幅・新設と路面舗装 ・階段・スロープの新設 ・ベンチの更新・増設 	<ul style="list-style-type: none"> ・緑の最適化 ・ベンチの更新・増設 ・運動や地域による交流イベントが開催できる多目的広場 等 ・遊歩道の新設・拡幅と路面舗装 ・階段・スロープの新設 	※今回のリニューアル対象外。
整備イメージ	<p>整備前</p>	<p>整備前</p>	<p>整備前</p>	<p>整備前</p>

※イメージであるため、実際の形状と異なることがあります。